

日本労働年鑑 第54集 1984年版
The Labour Year Book of Japan 1984

第二部 労働運動

X 国際労働組合運動と日本

2 国際労働組合の諸会議

3 その他の国際労働組合会議

国際鉱山エネルギー労組の創立準備会

八三年四月二三～二四日、世界労連加盟のフランス労働総同盟炭鉱鉱山労組FMCGTと国際産業別組織のMIF加盟のイギリス炭鉱労組NUMとのイニシアにより、社会体制や国際加盟のちがいをこえてパリに二三カ国の二六組織の代表が集まり、新たに統一組織として「国際鉱山・エネルギー労働連盟」を創立するための準備会をひらいた。わが国からは鈴木ふみが単独で参加した。開会にあたりイギリスNUMのスカーギル委員長が演説し、ついでCGTのデュフレヌ書記長が報告したが、両人ともに現在の情勢は炭鉱・鉱山労働者の組合の統一を不可欠のものにしていることを強調した。会議は規約、炭鉱・鉱山労働者憲章のそれぞれの案を討議し採択した。新組織の発足大会は八四年春にイギリスでひらかれる。この会議のイニシアをとったため五月のMIF大会でイギリスのNUMは権利停止処分を受けた。

【参考資料】(1)世界労連東京事務所『世界労働組合運動』、(2)WFTU, Flashes from Trade Unions. (3)WFTU, Asian Workers.(4)ICFTU日本加盟組織連絡協議会『自由労連通信』(5)ICFTU, International Trade Union News.(6)ICFTU, Free Labour World.(7)総評『第六九回定期大会報告』(8)同盟『第一九回定期大会報告』、(9)同盟『第五〇回中央評議会報告書』、(10)日本労働協会編『昭和五八年版労働運動白書』、(11)『週刊労働ニュース』、(12)『総評新聞』、(13)『同盟新聞』、(14)国公労連『調査時報』、(15)『じかたび』、(16)『月刊TGU』、(17)MIF四四回世界大会資料、(18)炭鉱労働者特別国際会議資料

日本労働年鑑 第54集 1984年版

発行 1983年11月30日

編著 法政大学大原社会問題研究所

発行所 ●

2001年8月28日公開開始

■ ←前のページ 日本労働年鑑 1984年版(第54集)【目次】 次のページ → ■
日本労働年鑑【総合案内】

法政大学大原社会問題研究所(<http://oisr.org>)